

「肝胆膵疾患における線維化と発癌に対する新規糖鎖マーカーに関する研究」に  
参加された患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	肝胆膵疾患患者における線維化と発癌に対する新規糖鎖マーカーの開発と性能評価
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科) 内科学講座 (肝胆膵内科) (職名) 教授 (氏名) 伊藤清頭
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>本研究により、正確に肝臓の線維化が診断でき、がんが早期に発見できれば慢性肝疾患や肝胆膵領域の悪性腫瘍の方々に対し、より苦痛を少なく安全で適切な医療を提供することができると考えています。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2012年9月から2022年3月までに多施設共同研究「肝胆膵疾患患者における線維化と発癌に対する新規糖鎖マーカーに関する研究」(受付 No. 12-047)に参加された患者さん</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ～ 2027年3月31日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>血液から分離した血清や尿、胆汁、手術による摘出標本を用いて、ウイルスや腫瘍の解析、および糖鎖の解析を行います。</p> <p>ご希望があれば、他の患者さんの情報保護やこの研究に支障が生じない範囲内で、研究の計画書の内容を見ることができます。下記問い合わせ先まで申し出てください。</p> <p>〔他の機関へ提供される場合はその方法〕</p> <p>なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	試料：血清、尿、胆汁 情報：診療情報 (血液検査結果、画像データ等)
試料・情報の提供を行	【非該当】

う機関の名称及びその長の氏名	
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	【非該当】
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年8月31日までに郵送, 電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座（肝胆膵内科） 担当者：（職名）教授 （氏名）伊藤清顕 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23480）